

令和4年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

東庄町教育委員会

1. 小学校の学習における活用方法 (学校名: 東庄町立東庄小学校)

「学級活動 6年間の思い出」

学級活動の一環として、児童の画面を電子黒板に映し出す機能を使って、6年間の思い出を発表した。先生は児童の気になる回答を電子黒板から選び、電子黒板上に大きく映し出すことで、児童の発表をクラスで共有していた。



メリット

電子黒板に児童の回答が全員分表示される。

⇒その中から先生が気になる回答を見つけることができる。先生が選んだ回答を簡単に電子黒板に大きく表示することができるので、回答や気になる視点を児童と共有することができる。

2. 中学校の学習における活用方法 (学校名: 東庄町立東庄中学校)

「昨年度臨時休校で実施したオンライン授業」

自宅のWi-Fiからの授業参加。Wi-Fi設備等がない家庭は、教育委員会でモバイルルーターをレンタル。

(レンタル料・通信費は教育委員会持ち)

教師用タブレットの画面を生徒用タブレットに共有し、パワーポイント、動画や写真などを活用し、児童にわかりやすく授業を行った。



メリット

動画やパワーポイントを活用して授業展開できる。

⇒結果だけではなく、実験経過も展開することで理解が深まる。データについては、他の先生方も活用ができる。オンライン授業アプリにパワーポイントや動画を掲載し、生徒も授業の復習をすることができる。